

設立趣意書

平成17年2月15日、児童健全育成を目指す団体・個人をネットワーク化し、より幅広い支援活動の実現のために「あきた子どもネット」を設立しました。

現在、育児に対する不安感や閉塞感の緩和、仕事と子育ての両立など、子どもを持つ親の支援要請は年々増え、多様化してきています。一方、子どもたちも、子ども同士の遊びやコミュニケーション不足から精神的に未成熟となり、一部においては、ひきこもり・ニートと呼ばれる社会的不適応の起因となっています。

子育て支援や児童健全育成を目的とする団体・個人は、日々の活動を通じ、前文に述べたような現代社会の子育ち・子育て環境の変化を感じながらも、各団体・個人の可能な範囲での支援活動を行って参りました。そこで、より多くの子育て中の親と子双方へのサポートの実現や、その質の向上のためには、たくさんの団体・個人(同志)との連携、「相互理解」が必要であると実感しました。これまで支援団体として活動してきた7つの団体がお互いに協力し合い1つの事業を成し遂げよう。これが子育て支援ネットワークである「あきた子どもネット」誕生の契機です。

また、秋田にはたくさんの自然と歴史建造物、伝統芸能、人間味あふれる人材があります。「あきた子どもネット」は会員各々が子育て支援を通じて、様々なアイデアを出し合いながらこれらを生かした子育て支援・児童健全育成支援をしていければと考えています。

さらに、子どもの成長に寄り添った長いスパンでの育成支援も視野に入れ、新たな「地域の子育て力」の基礎作りや、それに必要な人材育成も支援していきたいと考えています。

平成18年4月28日

特定非営利活動法人あきた子どもネット

秋田市寺内大小路2番38号

代表理事 後藤節子